

**令和3年度
(2021年度)**

事業報告書

**社会福祉法人
稲城市社会福祉協議会**

令和3年度 事業報告書 目次

1 令和3年度 事業総括	1	6 福祉事業	14
(1) 新型コロナウイルス感染症対応等	1	(1) 高齢者等福祉事業	14
① 通所事業係における集団ワクチン接種及び抗原検査の実施	1	(2) ひとり親・児童福祉事業	14
② 緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付	1	(3) 障害者福祉事業	14
③ 歳末たすけあい運動	1	ア あおぞらスポーツ	14
④ 表面温度計測器の設置、リモート会議用機器の導入	2	イ 障害者社会参加促進事業	14
(2) 第五次稲城市住民生活活動計画中間報告書の作成	2	ウ 手話通訳者養成事業	15
2 重点事業の進捗状況	3	(4) 相談事業	15
(1) コミュニティソーシャルワーク（CSW）の継続実施	3	ア 心配ごと相談	15
(2) 会員の拡充	3	イ 介護サービス相談員派遣事業	15
(3) 「ひきこもり」の状態にある方への支援	3	(5) 福祉有償運送事業（ハンディキャブ事業）	16
(4) 安定した事業運営	3	7 援護事業	16
(5) 職員研修体系の再構築	4	(1) 応急援護・貸付事業	16
(6) 稲城市成年後見制度利用促進基本計画に即した事業の実施	4	ア 緊急援護費	16
(7) 事業の周知と情報提供の充実	4	イ たすけあい資金	16
3 組織運営	5	(2) 生活福祉資金貸付事業	17
(1) 役員等の状況	5	ア 生活福祉資金貸付事業	17
(2) 三役会	5	イ 総合支援資金貸付事業	17
(3) 理事会	5	ウ 受験生チャレンジ支援貸付事業	17
(4) 評議員会	7	8 歳末たすけあい運動事業	17
(5) 評議員選任・解任委員会	9	9 コミュニティソーシャルワーク	18
(6) 監査	9	(1) 相談経路	18
(7) 後援名義承認	10	(2) 支援活動	18
(8) 表彰	10	(3) 支援内容	19
(9) 組織体系と事務分掌	11	(4) ケース検討	19
(10) 委員会活動報告	12	10 ボランティアのまちづくり推進事業	20
ア 東京都共同募金会稲城地区配分推せん委員会	12	(1) 養成・研修事業	20
イ ボランティア活動推進協議会	12	ア 音訳ボランティア養成講座	20
ウ 在宅福祉事業運営委員会	12	イ 点訳ボランティア養成講座	20
(11) 実習生受け入れ	12	ウ 傾聴ボランティア養成講座	20
(12) 安全衛生管理関係	13	(2) ボランティア活動推進事業	20
(13) 稲城市社会福祉法人連絡協議会	13	ア ボランティア登録数	20
4 財政運営	13	イ ボランティア連絡会	20
(1) 会員・賛助金の状況	13	ウ ボランティアグループ登録団体	21
(2) 寄付金	13	エ ボランティアグループ活動費助成	21
(3) 会員募集に関わる説明会等	13	(3) 福祉教育の推進	21
5 広報活動	14	ア 体験ボランティア事業	21

1 令和3年度 事業総括

令和3年度も、前年度から続く新型コロナウイルス感染症への対応に追われた1年でした。次々と現れる変異株は、重症化のリスクは低減したものの感染力が強く、当協議会においても感染予防対策を徹底してはいましたが、職員や利用者に家庭内感染や感染経路不明による感染者が発生しました。都の緊急事態措置やまん延防止等重点措置が出されるなかで、一部の事業で一時的に規模を縮小、自粛を余儀なくされることもありましたが、可能な限り各種福祉事業の継続実施に努めました。

今後も事業においても対面接触のある活動及びイベント等の自粛を余儀なくされました。しかし、コロナ禍であっても正しい情報と知識を基に感染予防・拡大防止に配慮し、可能な限り地域福祉事業を継続することに努めた1年でした。

(1) 新型コロナウイルス感染症対応等

前年度に引き続き3密の回避を念頭に、感染防止対策を徹底して業務に臨みました。年度当初の理事会2回と令和4年開催の評議員会2回は「決議の省略」手続きによるものとなりましたが、これ以外の理事会4回と定時評議員会を含む評議員会2回は、オンラインとの併用によるハイブリッド型で開催しました。当協議会主催の他の会議や講座等でもハイブリッド型での開催が普通に行われるようになりました。

① 通所事業係における集団ワクチン接種及び抗原検査の実施

就労継続支援事業の利用者と職員を対象に、ふれんど平尾施設内で新型コロナウイルス感染症の集団ワクチン接種を行いました。また、生活介護事業と就労継続支援事業ともに、東京都が新たに実施した「通所系・訪問系障害福祉サービス等事業所の抗原定性検査による集中的検査」を活用し、2月末から1週間に1回、職員に抗原定性検査を実施しました。

② 緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付

新型コロナウイルス感染症の影響による減収や失業等で、生活にお困りの方を対象とする「緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付」の延長や再貸付の措置が継続され、落ち着いてきたとはいえ、延べ704件で3億632万円の貸付を行いました。

(令和元年度からの累計：延べ2,471件、10億467万円)

③ 歳末たすけあい運動

歳末たすけあいバザーについては、前年度は実施方法を工夫して開催しましたが、今年度は計画段階で新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっていたため中止としました。代わって、手作り品のご寄付を募り、集まった手芸品などを「手作り市」としてふれあいセンターなどの拠点で感染対策を行いながら販売し、317,291円の収益がありました。また、前年度に中止した街頭募金は、鉄道会社の許可が出たため従来実施していた11か所のうち、雨天中止とした1か所を除く10か所で実施しました。感染防止対策として、募金活動協力者の人数制限や募金資材のアルコール消毒などを徹

底し、混雑時間を避けて実施しました。

新たに auPAY（エーユーペイ）やオンラインクレジットカード決済による募金受付を開始し、非接触、キャッシュレスなど、より手軽に参加できる新しい形の募金活動に取り組みました。

④表面温度計測器の設置、リモート会議用機器の導入

人が多く集まる公共施設や商業施設等で、表面温度を測定して注意喚起を促す機器の設置が進んでいますが、当協議会でも福祉センター及びはつらつワーク稲城のある地域振興プラザの入り口に、フロアスタンド付きサーマルカメラ顔認証小型タブレットを設置しました。また、遠隔での会議が普及する中で、ある程度の人数が揃う事務局側の発言者をカメラで追うことができる会議用ウェブカメラを導入し、利便性の向上を図りました。

(2) 第五次稲城市住民活動計画中間報告書の作成

平成 30 年度からの 6 か年計画として策定した本計画について、昨年度で前期が終了したことを受けて検証作業を行いました。職員によるプロジェクトチームを編成するとともに、本計画の策定委員を検証委員とする検証委員会を新たに設置して、前期目標の進捗状況等を把握・評価し、必要に応じて適宜後期目標の見直し等を行いました。

作成した中間報告書は、本計画の第 4 章 基本計画の《主な事業等》の表をそのまま用い、主な事業ごとに『前期目標の進捗状況・課題』を洗い出し、実効性を高めるためにすべての項目について、『後期目標の変更の有無』と『取り組みの考え方など』を説明するとともに、変更した後期目標を『修正後期』として明記しました。

2 重点事業の実施状況

(1) コミュニティソーシャルワーク（CSW）の継続実施（地域福祉係）

- ・「ゴミ屋敷」問題、子ども食堂などへの支援を継続して行いました。また、生活困窮世帯への支援やフードロス削減のため、稲城市生活環境課と協働して新たにフードドライブを開始し、地域包括支援センターや相談支援事業所などの専門職を通じて必要な世帯に配付しました。集まった食品の配付を兼ねた「なんでも相談会」を実施し、そこで寄せられた相談には、必要に応じて継続的な支援を行っています。
- ・在宅支援係と合同で、スーパーバイザーの支援を受けながら定期的に事例検討会を実施し、職員のスキルアップに努めました。また、組織内での相談記録の共有や集計方法などについて、プロジェクトチームにより研究を行いました。
- ・ふれあいセンターは、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行いながら活動の継続に努めました。スマートフォンなどを活用した新しい活動や安心して楽しく交流できるような取り組みを、各センターで工夫しながら実施しました。また、新たに始めたフードドライブの物品受付の場所になるなど、地域福祉の拠点としての機能強化を図りました。

- ・コロナ禍でふれあいセンター来所者は少ない状況が続いていますが、ふれあい・いきいきサロンは16件（うち新規6件）の登録がありました。より身近なエリアで少人数のサロン活動への参加ニーズが高くなる傾向がみられました。

(2) 会員の拡充（地域福祉係）

- ・会員数は減少傾向にありますが、コロナ禍にも関わらず多くの自治会から継続的に戸別の会員募集にご協力をいただきました。
- ・事業所会員募集は、コロナ禍のため直接訪問を避け、文書により賛助金の振込での納付を依頼しましたが、ほぼ例年通りのご協力をいただきました。
- ・新たにオンラインクレジットカード決済による賛助金納付方法を取り入れ、利用される方の利便性の向上に努めたところ、14件の利用がありました。今後も多様な媒体により継続的に周知を行う必要があります。
- ・当協議会が提供する福祉サービス利用者への会員加入の依頼を行い、会員の拡充に努めました。

(3) 「ひきこもり」の状態にある方への支援（在宅支援係）

- ・ひきこもりに関する相談件数は262件で、コロナ禍により前年度より約30件減少しました。ご本人やそのご家族からの相談を受け、関係機関の紹介や施設見学、医療機関や福祉サービスにつなぐための支援を行いました。ご本人に会うことが難しいなか、ご家族と定期的な面談につながるケースもありました。
- ・アウトリーチ（訪問活動）は、年間延べ118件実施し、前年度より微増しています。新型コロナウイルス感染症の拡大防止に注意をしながらの定期的な訪問や、オンライン面談、電話等の方法で行いました。
- ・ひきこもりへの理解を深め、支援者となる「ひきこもりサポーター養成講座」を開催しました。修了者9名が「ひきこもりサロンとまりぎ」のサポーターとして登録し、職員とともに活動を担っています。ひきこもりサポートネットなどの関係機関と連携し、「とまりぎ」を活用しながら包括的かつ伴走的な支援を行いました。
- ・障害のある方の孤立防止等のため、サポーターや関係機関の力を活用した新たな居場所の創設などの検討も行っています。
- ・ひきこもり等をはじめとする制度の狭間となる課題への対応は、CSW事業として地域福祉係との連携により進められるよう、定期的に事例検討会を実施しました（(1)参照）。

(4) 安定した事業運営（通所事業係・就労継続支援事業（B型））

エイトピア工房は、就労継続支援（B型）事業所として安定した運営を図るために、新規に2名の利用者を受け入れ、定員40名に対し在籍者41名となりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者の出席率が伸びず、前年度の79.8%から75.4%へと減少しました。また、営業努力により作業収入自体は8,338,113円（前年度6,073,817円）と伸びたものの、前年度あった国の生産活動活性化補助金50万円がなくなったことに加え、原材料費の高騰が大きく響いたことなどか

ら、利用者平均工賃は 10,045 円と前年度の 11,719 円を下回りました。

(5) 職員研修体系の再構築（総務係）

- ・当協議会が定める「目指すべき職員像」を目標として、OJT、Off-JT の見直しを行うとともに、職員の自主的な学習を支援する仕組み（SDS：Self Development System）の導入に関する検討を行いました（令和 4 年度当初から実施。以下同様）。
- ・OJT：OJT に関する基本的な考え方を再整理し、特に新人職員に対する指導において、指導者となる職員にトレーナーとしての自覚（意識）を促し、トレーナー自身が指導における目標設定と指導計画を作成することとしました。
- ・SDS の導入：SDS に関する要綱を制定し、①資格取得を目的とする活動、②自己啓発を目的として参加する外部の研修会等、③職員の自主的な学習会等をその対象として、経済的支援（援助）、場所的支援を行うこととしました。また、職免に関する要綱を改正し、福祉系国家資格の受験に必要な「スクーリングへの参加」を職免の対象に加えました。

(6) 稲城市成年後見制度利用促進基本計画に即した事業の実施（権利擁護センター）

稲城市生活福祉課主催の「稲城市権利擁護支援及び成年後見制度利用促進委員会」に 2 回参加し、協議を行いました。委員会では「市長申立て検討委員会」に関して、地域福祉権利擁護事業利用者が対象者の場合は、生活福祉課長名で直接依頼できるようになりました。また、「地域資源の活用・連携」に関しては、市内専門職を含めた会議を開催し、当初は意見交換会として数回開催し、漸次協議会機能を持つものにすると言われました。これに基づいた、生活福祉課主催の「第 1 回権利擁護支援と成年後見制度利用意見交換会」に参加し、現状や課題等について話し合いを行いました。この意見交換会は今後も開催し、見えてきた専門職や後見人等の相談やケース検討の場、成年後見サポーターのような新しい取り組みなどを検討していくことになりました。

(7) 事業の周知と情報提供の充実（はつらっワーク稲城）

- ・市及び東京しごと財団との共催によるシニア世代就活支援セミナーの開催やはつらっワーク稲城の案内チラシの全戸配布、また、ホームページや社協だより、市の広報、市内各地区の広報板などを活用することにより、情報提供や事業の周知を図りました。
- ・65 歳以上の定年退職者の再就職の支援を行い、就職者 86 人のうち 65 歳以上の方は 62 人で、全体に占める割合は 72.1%となりました。
- ・当協議会や市内の N P O 法人が実施する有償ボランティアの紹介なども含め、求職者の希望に即した職業紹介に努めました。

3 組織運営（総務係）

(1) 役員等の状況 (単位：人)

項目	理事	監事	評議員
定数	10以上14以内	2	15以上20以内
現員数	13	2	18

(2) 三役会

開催日	内容
令和3年10月20日	第4回理事会の内容について
令和4年1月26日	第5回理事会の内容について
令和4年3月16日	第6回理事会の内容について

(3) 理事会

(第1回) 定款第30条第2項に基づく決議の省略

- ・提案書を送付した日 : 令和3年4月7日
- ・決議があったとみなされた日 : 令和3年4月11日

出欠数	決議の省略に対して異議がないことを確認した監事：2名	
	議案に同意・承認した理事：12名【現員：12名】	
議案	第1号 評議員選任・解任委員会委員の選任について	選任

(第2回) 定款第30条第2項に基づく決議の省略

- ・提案書を送付した日 : 令和3年6月7日
- ・決議があったとみなされた日 : 令和3年6月14日

出欠数	決議の省略に対して異議がないことを確認した監事：2名		
	議案に同意・承認した理事：11名【現員：11名】		
議案	第2号	令和2年度稲城市社会福祉協議会事業報告の承認について	可決
	第3号	令和2年度稲城市社会福祉協議会決算の承認について	可決
	第4号	評議員候補者の推薦について	可決
	第5号	評議員選任・解任委員会の開催について	可決
	第6号	生活介護事業運営規程の改正について	可決
	第7号	就労継続支援事業運営規程の改正について	可決
	第8号	居宅介護等事業運営規程の改正について	可決
	第9号	特定相談支援事業及び障害児相談支援事業運営規程の改正について	可決
第10号	令和3年度定時評議員会の招集事項について	可決	

(第3回)

- ・開催日 : 令和3年6月30日

出欠数	理事：13名（内オンライン1名）/現員13名 監事：2名		
議案	第11号	会長、副会長及び常務理事の選定について	選定
	第12号	評議員選任・解任委員会委員の選任について	選任
協議報告	委員会委員等の選定について		

(第4回)

・開催日 : 令和3年10月20日

出欠数	理事：12名（内オンライン3名）/現員13名 監事：2名		
議案	第13号	令和3年度資金収支補正予算の同意について	可決
		・法人運営事業区分（第1号・第2号）	
		・ボランティア活動推進事業区分（第1号）	
		・助成事業区分（第1号）	
		・生活福祉資金貸付事務受託事業区分（第1号・第2号）	
		・障害者生活介護事業区分（第1号・第2号）	
		・障害者就労継続支援事業区分（第1号・第2号）	
		・地域活動支援センター区分（第1号・第2号）	
		・相談支援事業区分（第1号）	
		・稲城市受託事業区分（第1号・第2号）	
		・稲城市福祉センター指定管理事業区分（第1号）	
		・高齢者無料職業紹介所運営事業区分（第1号）	
		・福祉有償運送事業区分（第1号）	
	・介護予防・日常生活支援総合事業区分（第1号）		
第14号	稲城市社会福祉協議会嘱託職員等就業規則の改正について	可決	
第15号	稲城市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営規程の改正について	可決	
第16号	稲城市社会福祉協議会評議員等の選任・解任に関する規程の制定について	可決	
第17号	稲城市社会福祉協議会移動支援事業運営規程の制定について	可決	
第18号	令和3年度第2回評議員会の招集事項について	可決	
協議報告	1. 職務の執行状況について		
	2. 令和3年度表彰式の開催について		
	3. 令和3年度歳末たすけあい運動について		
	4. その他		

(第5回)

・開催日 : 令和4年1月26日

出欠数	理事：13名（内オンライン6名）/現員13名 監事：2名（内オンライン1名）		
議案	第19号	令和3年度資金収支補正予算の同意について	可決
		・法人運営事業区分（第3号）	
		・生活福祉資金貸付事務受託事業区分（第3号）	
	第20号	令和3年度第3回評議員会の招集事項について	可決
協議報告	1. 職務の執行状況について		
	2. 第5次稲城市住民活動計画 中間報告について		
	3. 令和3年度歳末たすけあい運動事業の結果報告について		
	4. その他		

(第6回)

・開催日 : 令和3年3月16日

出欠数	理事：13名（内オンライン6名）/現員13名 監事：2名（内オンライン1名）		
議案	第21号	令和3年度資金収支補正予算の同意について	可決
		・法人運営事業区分（第4号）	
		・地域福祉事業区分（第1号）	
		・福祉サービス利用援助事業区分（第1号）	
		・障害者生活介護事業区分（第3号・第4号）	
		・障害者就労継続支援事業区分（第3号）	
	第22号	令和4年度稲城市社会福祉協議会事業計画の同意について	可決
	第23号	令和4年度稲城市社会福祉協議会資金収支予算の同意について	可決
	第24号	役員賠償責任保険の加入について	可決
第25号	令和3年度第4回評議員会の招集事項について	可決	
協議報告	1. 職務の執行状況について		
	2. その他		

(4) 評議員会

定時評議員会

・開催日 : 令和3年6月30日

出欠数	評議員：15名（内オンライン2名）/現員17名 監事：2名		
議案	第1号	令和2年度稲城市社会福祉協議会事業報告の承認について	可決
	第2号	令和2年度稲城市社会福祉協議会決算の承認について	可決
	第3号	役員の選任について	選任
	第4号	役員の選任について	選任
	第5号	役員の選任について	選任
	第6号	役員の選任について	選任
	第7号	役員の選任について	選任
	第8号	役員の選任について	選任
	第9号	役員の選任について	選任
	第10号	役員の選任について	選任
	第11号	役員の選任について	選任
	第12号	役員の選任について	選任
	第13号	役員の選任について	選任
	第14号	役員の選任について	選任
	第15号	役員の選任について	選任
	第16号	役員の選任について	選任
	第17号	役員の選任について	選任
	第18号	生活介護事業運営規程の改正について	可決
	第19号	就労継続支援事業運営規程の改正について	可決
	第20号	居宅介護等事業運営規程の改正について	可決
	第21号	特定相談支援事業及び障害児相談支援事業運営規程の改正について	可決

(第2回)

・開催日 : 令和3年10月28日

出欠数	評議員 : 16名 (内オンライン3名) / 現員18名 監事 : 1名		
議案	第22号	令和3年度資金収支補正予算の承認について	可決
		・法人運営事業区分 (第1号・第2号)	
		・ボランティア活動推進事業区分 (第1号)	
		・助成事業区分 (第1号)	
		・生活福祉資金貸付事務受託事業区分 (第1号・第2号)	
		・障害者生活介護事業区分 (第1号・第2号)	
		・障害者就労継続支援事業区分 (第1号・第2号)	
		・地域活動支援センター区分 (第1号・第2号)	
		・相談支援事業区分 (第1号)	
		・稲城市受託事業区分 (第1号・第2号)	
		・稲城市福祉センター指定管理事業区分 (第1号)	
		・高齢者無料職業紹介所運営事業区分 (第1号)	
		・福祉有償運送事業区分 (第1号)	
		・介護予防・日常生活支援総合事業区分 (第1号)	
第23号	稲城市社会福祉協議会嘱託職員等就業規則の改正について	可決	
第24号	稲城市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営規程の改正について	可決	
第25号	稲城市社会福祉協議会評議員等の選任・解任に関する規程の制定について	可決	
第26号	稲城市社会福祉協議会移動支援事業運営規程の制定について	可決	
協議報告	1. 令和3年度表彰式の開催について		
	2. 令和3年度歳末たすけあい運動について		
	3. その他		

(第3回) 定款第16条第4項に基づく決議の省略

・提案書を送付した日 : 令和4年1月27日

・決議があったとみなされた日 : 令和4年2月7日

出欠数	議案を承認した評議員 : 18名 【現員 : 18名】		
議案	第27号	令和3年度資金収支補正予算の承認について	可決
		・法人運営事業区分 (第3号)	
		・生活福祉資金貸付事務受託事業区分 (第3号)	
		・相談支援事業区分 (第3号)	

(第4回) 定款第16条第4項に基づく決議の省略

- ・提案書を送付した日 : 令和4年3月16日
- ・決議があったとみなされた日 : 令和4年3月28日

出欠数	議案を承認した評議員：18名【現員：18名】	
第28号	令和3年度資金収支補正予算の承認について	可決
	・法人運営事業区分（第4号）	
	・地域福祉事業区分（第1号）	
	・福祉サービス利用援助事業区分（第1号）	
	・障害者生活介護事業区分（第3号・第4号）	
	・障害者就労継続支援事業区分（第3号）	
	・居宅介護等事業（第1号）	
第29号	令和4年度稲城市社会福祉協議会事業計画の承認について	可決
第30号	令和4年度稲城市社会福祉協議会資金収支予算の承認について	可決

(5) 評議員選任・解任委員会

(第1回)

- ・開催日 : 令和3年6月15日

委員	監事：2名 外部委員：2名 事務局長1名		
議案	第1号	評議員の選任について	選任
	第2号	評議員の選任について	選任
	第3号	評議員の選任について	選任
	第4号	評議員の選任について	選任
	第5号	評議員の選任について	選任
	第6号	評議員の選任について	選任
	第7号	評議員の選任について	選任
	第8号	評議員の選任について	選任
	第9号	評議員の選任について	選任
	第10号	評議員の選任について	選任
	第11号	評議員の選任について	選任
	第12号	評議員の選任について	選任
	第13号	評議員の選任について	選任
	第14号	評議員の選任について	選任
	第15号	評議員の選任について	選任
	第16号	評議員の選任について	選任
	第17号	評議員の選任について	選任
	第18号	評議員の選任について	選任

(6) 監査

決算監査

実施日	令和3年6月4日：新型コロナウイルス感染症拡大に伴い書面による監査
内容	令和2年度決算監査

(7) 後援名義承認（総務係）

※以下は令和3年度事業として後援名義の使用承認を行っもの（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止、延期になった事業を含みます。）

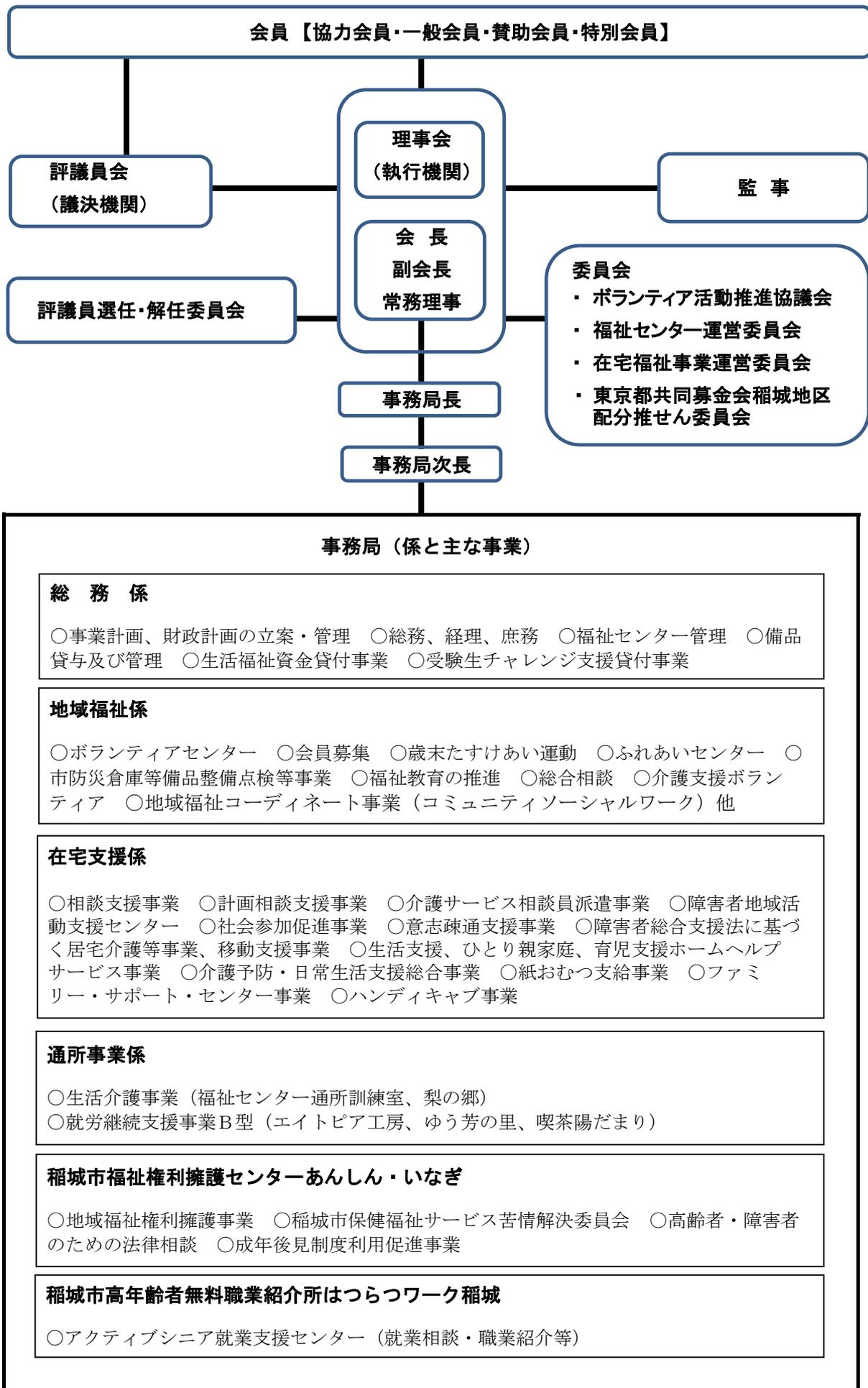
No	承認日	事業名	主催者
1	5月20日	合同就職面接会	東京しごと財団
2	9月10日	講演会「自筆証書遺言について ～トラブルをおこさないために～」	ソーシャルネット南のかぜ
3	10月12日	第44回 住宅デー	東京土建一般労働組合多摩・稲城支部
4	2月22日	稲城手づくり市民まつり2022	稲城手づくり市民まつり実行委員合

(8) 表彰（総務係）

令和3年度表彰式

実施日	令和3年11月4日		
会場	福祉センター		
表彰数	役員等表彰		4人
	寄付（個人）		8人
	寄付（団体、法人）		2団体

(9) 組織体系と事務分掌



(10) 委員会活動報告

ア 東京都共同募金会稲城地区配分推せん委員会（地域福祉係）

目的	共同募金運動（赤い羽根共同募金と歳末たすけあい運動）により集められる募金の配分方法などについて検討する。	
第1回	実施日	8月30日
	内容	<ul style="list-style-type: none">・委員長及び副委員長の選出について・赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい運動概要説明・東京都共同募金会稲城地区配分推せん委員会概要説明・赤い羽根共同募金地域配分（B・C配分）概要説明・令和3年度歳末たすけあい運動実施計画について
第2回	実施日	12月3日
	内容	<ul style="list-style-type: none">・赤い羽根共同募金地域配分（B・C配分）推せんについて
第3回	実施日	1月21日
	内容	<ul style="list-style-type: none">・令和3年度歳末たすけあい運動の報告について

イ ボランティア活動推進協議会（地域福祉係）

目的	ボランティア活動に関する企画・立案、ボランティアセンターの運営に関する提言を行う。	
第1回	実施日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため資料配付のみ
	内容	<ul style="list-style-type: none">・委嘱状交付・令和3年度稲城市社会福祉協議会ボランティアセンター事業報告・第五次稲城市住民活動計画中間報告書地域福祉コーディネート事業事業報告書

ウ 在宅福祉事業運営委員会

目的	有償家事援助事業、ファミリー・サポート・センター事業、ハンディキャブ事業、その他在宅福祉事業が適切に運営できるよう諸課題について検討する。	
第1回	実施日	書面により実施（令和4年3月）
	内容	<ul style="list-style-type: none">・福祉有償運送事業について・有償家事援助事業について・ファミリー・サポート・センター事業について

(11) 実習生受入れ

目的	社会福祉援助技術現場実習	
実習期間	7月9日（オリエンテーション）・9月2日～10月14日（延べ24日間）	
人数	2人	
学校名	明星大学、日本女子大学	

目的	介護福祉士養成実習	
実習期間		
人数	新型コロナウイルス感染拡大に伴い実習の受け入れはなし	
学校名		

(12) 安全衛生管理関係

実施項目	実施日	対象者
健康診断	5月20日～21日・24日～26日 10月28日	職員・嘱託職員 ・臨時職員
腰痛検査	5月21日・24日	

実施項目	実施回数
産業医 相談	12回

(13) 稲城市社会福祉法人連絡協議会

実施日	参加法人	テーマ
5月28日		三役会
7月9日	9法人	令和3年度総会：オンライン形式により実施
10月23日	11法人	法人連絡協議会主催事業：福祉のしごと相談・面接会 来場者数：24名 採用者数：5名
1月14日	7法人	最新の労働判例から注意しなければならない労務管理 ～パート職員の社会保険の適用拡大を含めて～ 講師 竹内一氏（特定社会保険労務士）

4 財政運営

(1) 会員・賛助金の状況（地域福祉係）

（単位：件、円）

区分	令和3年度		令和2年度	
	会員	賛助金	会員	賛助金
協力会員	200	34,900	249	47,460
一般会員	6,690	3,345,995	7,007	3,506,200
賛助会員	267	287,277	216	240,400
特別会員	227	1,330,000	247	1,401,789
計	7,384	4,998,172	7,719	5,195,849

(2) 寄付金（総務係）

（単位：件、円）

区分	令和3年度		令和2年度	
	件数	金額	件数	金額
一般寄付	116	1,356,524	94	2,972,751
指定寄付	2	371,792	0	0
合計	118	1,728,316	94	2,972,751

※上記寄付金には、自動販売機による「寄付金収入」は算入していません。

(3) 会員募集に関わる説明会等（地域福祉係）

実施日	団体名	会場
7月3日	百村自治会	百村自治会館
10月7日	押立自治会	押立自治会館

5 広報活動

広報媒体	内容	年間発行回数	1回の発行部数
いなぎ社協だより	社会福祉協議会機関紙	6	24,500×3回
ふれあい通信	いなぎ社協だよりに掲載		38,600×3回
		単独発行	6
ほっと通信	有償家事援助事業通信	3	200
ぼえむ	地域活動支援センター通信	12	120
チャイルドネットワーク	ファミリー・サポート・センター通信	3	200
ホームページ	ウェブサイトの情報提供	ページビュー総数	20,132件

6 福祉事業

(1) 高齢者等福祉事業

寝たきり高齢者等おむつ支給事業（在宅支援係）

目的	寝たきり等の高齢者及び重度心身障害者（児）に対し、紙おむつを支給し、保健衛生の向上と介護にあたる家族の負担軽減を図る。
支給延べ人数	1,846人（内訳） 高齢者 1,387人 障害者 459人

(2) ひとり親・児童福祉事業

ひとり親家庭カウンセリング相談事業（在宅支援係）

目的	市内に在住・在勤・在学する母子・父子家庭の親及び養育家庭を対象とし、心理カウンセラーが面接を行い、相談者の持つ悩みや問題などに対して、相談者が自分自身の力で解決していけるように支援をする。
開設日時	毎月第2・4土曜日 13時～16時
相談件数	3件

(3) 障害者福祉事業

ア あおぞらスポーツ（在宅支援係）

目的	運動会をとおして障害のある方とない方が交流し、お互いの理解促進を図る。
実施日時	新型コロナウイルス感染症拡大を考慮し中止
参加者数	

イ 障害者社会参加促進事業（在宅支援係）

（単位：人）

事業名	実施日	内容	会場	参加者
知的障害者料理教室		新型コロナウイルス感染症拡大を考慮し中止		

ウ 手話通訳者養成事業〈手話講習会〉（在宅支援係）

目的	聴覚障害者の理解と社会参加の支援・稲城市登録手話通訳者の養成		
期間	令和3年5月21日～令和4年3月18日		
内容	登録手話通訳者養成講習		
コース	修了者／受講者	実施回数	実施日
入門コース（昼）	7人／11人	30回	金曜日
基礎コース（夜）	3人／3人	30回	金曜日
応用コース（昼）	3人／3人	30回	金曜日
計	13人／17人		

(4) 相談事業

ア 心配ごと相談（在宅支援係）

目的	民生委員が相談員となり、住民が生活の中で困っていることに対して、地域の社会資源を活用して解決できるよう支援を行い、地域住民の福祉の増進を図る。
実施日時	毎月 第1・3水曜日 10時～12時
実施回数	20回
相談件数	4件
相談内容	生活

イ 介護サービス相談員派遣事業（在宅支援係）

目的	市内高齢者施設へ相談員を派遣し、利用者のサービスに対する疑問や不満、不安の解消を図るとともに、派遣を受けた事業所における介護サービスの質的な向上を図る。
対象	市内の介護保険利用者(デイサービス、ショートステイ、施設入所・入居者等)
派遣施設	市内12施設（いなぎ苑、いなぎ正吉苑、ひらお苑、ハーモニー松葉、デンマークイン若葉台、ペアウェル多摩川、ニチイホーム稲城、そんぼの家、いなぎ苑みさわ川デイサービス、ベストライフたま、やのくち正吉苑、みんなの家稲城長沼）
派遣回数	14回
業務連絡会	4回

(5) 福祉有償運送（ハンディキャブ事業）（在宅支援係）（単位：人、件、Km）

目的	道路運送法に基づく事業（福祉有償運送）。単独で公共交通機関を利用する事が困難な身体障害者及び介助の必要な高齢者の積極的な社会参加を促すため、運転協力員によりリフト付き車両を運行する。					
区分	令和3年度			令和2年度		
運転協力員	12			9		
登録会員	173			144		
事業実績	利用者数	利用件数	走行距離	利用者数	利用件数	走行距離
4月	50	138	2,764	25	68	1,706
5月	59	146	2,882	22	59	1,328
6月	66	176	3,022	45	108	2,409
7月	73	180	3,326	46	133	2,891
8月	63	176	3,332	47	113	2,440
9月	67	180	3,618	42	130	2,754
10月	62	199	3,932	48	137	3,259
11月	68	163	3,408	56	127	2,717
12月	62	169	3,705	46	133	2,660
1月	58	148	3,277	46	104	2,181
2月	65	168	3,305	46	119	2,370
3月	75	203	3,866	51	150	3,135
合計	768	2,046	40,437	520	1,381	29,850
月平均	64	171	3,370	43	115	2,488

7 援護事業（総務係）

(1) 応急援護・貸付事業

ア 緊急援護費

（単位：人、円、件）

目的	何らかの理由で自宅等のある住所地へ帰る費用に困窮した際の、応急交通費などを支給する。		
支給者数	支給金額	返還件数	返還金額
2	1,000	0	0

イ たすけあい資金

（単位：人、円、件）

目的	不時の出費又は収入欠如により、生活を維持するために必要とする資金を応急的に世帯に貸し付け、生活の安定と世帯の自立を図る。			
相談者数	貸付件数	貸付金額	当該年度分償還額	過年度分償還額
48	16	500,000	280,000	85,000

(2) 生活福祉資金貸付事業（総務係）

ア 生活福祉資金貸付事業

（単位：件、円）

資金種別	相談件数	貸付件数	貸付（決定）金額
教育支援費、就学支度費	145	6	8,579,000
技能取得費	0	0	0
生業費	4	0	0
出産・葬祭の経費	4	0	0
住居の移転等経費	10	0	0
障害者自動車	8	0	0
負傷・疾病	14	0	0
不動産担保型生活資金	1	0	0
緊急小口資金	25	0	0
緊急小口資金（新型コロナウイルス特例貸付）	631	197	39,350,000
その他	3	0	0
合計	845	203	47,929,000

イ 総合支援資金貸付事業

（単位：件、円）

目的	失業等により日常生活全般に困難を抱えた世帯の生活の立て直しのために、一時的な資金の貸付を行い自立支援を図る。		
資金種別	相談件数	貸付件数	貸付金額
生活支援費貸付	16	0	0
生活支援費貸付（新型コロナウイルス特例貸付）	527	203	106,150,000
生活支援費貸付（新型コロナウイルス特例貸付：延長）	183	78	41,550,000
生活支援費貸付（新型コロナウイルス特例貸付：再貸付）	684	226	119,270,000
住宅入居費貸付	0	0	0
合計	1,410	507	266,970,000

ウ 受験生チャレンジ支援貸付事業

（単位：件、円）

目的	学習塾などの費用や高校や大学などの受験費用について貸付けを行うことにより、一定所得以下の世帯の子供の支援を図る。		
資金種別	相談件数	貸付決定件数	貸付決定金額
学習塾等受講料費用	159	14	2,735,000
受験料費用	127	12	648,200
合計	286	26	3,383,200

8 歳末たすけあい運動事業（地域福祉係）

実施日	項目
コロナ禍で中止	歳末たすけあいバザー
12月1日～23日	地区募金
12月1日～8日	街頭募金

9 コミュニティソーシャルワーク

目的	「複数の問題を抱えており、一つの機関では対応できない」、「制度の基準から支援の対象にならない」、「既存のサービスだけでは十分な対応ができない」など、ニーズの多様化・複雑化により、対象別の相談支援機関では対応が困難な課題に対し、地域住民や関係機関・団体などと連携して対応することで課題の克服を目指す。	
活動分類	個別支援	制度の狭間にある課題や複雑な課題を抱える住民に対して、本人や家族に寄り添いながら解決に向けた支援を行う。
	地域支援	地域住民や関係機関等と連携を図り、福祉コミュニティづくりや地域の課題解決に向けた支援を行う。

(1) 相談経路 (単位：件)

区分	対象 実数	社協	住民	民生 委員	関係 機関	市	本人・ 家族	ふれあい センター	その他	合計
健康・医療	7	0	1	0	0	3	1	1	1	7
子ども	1	0	0	0	0	0	2	0	0	2
財産管理・権利擁護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住宅・住環境	3	0	5	3	0	2	0	0	0	10
住民活動の支援	22	0	27	1	11	6	8	10	3	66
福祉制度・サービス	12	1	3	1	18	11	12	0	2	48
その他	5	1	3	1	10	1	11	0	1	28
ひきこもり	94	31	0	0	69	66	262	0	0	428
合計	144	33	39	6	108	89	296	11	7	589

(2) 支援活動 (単位：件)

区分	活動	対象 実数	※訪問	来所	電話	メール	会議 参加	※アウト リーチ	その他	合計
健康・医療	個別支援	10	0	2	10	15	0	0	3	30
	地域支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0
子ども	個別支援	1	0	0	2	0	0	0	0	2
	地域支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財産管理・ 権利擁護	個別支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住宅・ 住環境	個別支援	3	3	1	12	10	0	0	0	26
	地域支援	1	2	0	3	11	2	0	0	18
住民活動の 支援	個別支援	7	0	3	15	0	0	0	1	19
	地域支援	32	17	10	88	5	83	0	0	203
福祉制度・ サービス	個別支援	5	4	2	5	1	0	0	1	13
	地域支援	13	57	10	59	81	3	0	2	212
その他	個別支援	9	1	2	28	1	0	0	6	38
	地域支援	6	0	2	3	15	7	0	0	27
ひきこもり	個別支援	94	67	28	92	25	2	0	48	262
	地域支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	個別支援	129	75	38	164	52	2	0	59	390
	地域支援	52	76	22	153	112	95	0	2	460
累計		181	151	60	317	164	97	0	61	850

<p>※「訪問」</p> <p>住民や住民活動を行うグループ、関係機関などからの依頼に応じて、自宅や活動場所などに訪問し支援を行うこと。</p>
<p>※「アウトリーチ」</p> <p>住民などからの相談を待つのではなく、問題を抱えた住民や地域にこちらから出向き、相談支援や情報収集を行うこと。</p>

(3) 支援内容

月	個別支援	地域支援
4	「ゴミ屋敷」近隣住民からの相談への伴走支援	ふれあい・いきいきサロン（矢野口）の立ち上げ、運営についての相談対応
5	「ゴミ屋敷」近隣住民からの相談への伴走支援	ふれあい・いきいきサロン（矢野口）の申請支援、コロナ禍におけるふれあいセンター運営についての相談対応
6	「ゴミ屋敷」関係機関への聞き取り、コロナワクチンの予約代行支援など	体操やサロンなどの自主グループから、他のグループの再開情報提供依頼や、感染予防対策についての相談対応
7	「ゴミ屋敷」近隣住民からの相談への伴走支援	地域包括支援センターこうようだいと連携し、若葉台初の新規サロン立ち上げ支援を開始
8	「ゴミ屋敷」状況確認のための訪問	ふれあいセンター運営についての相談対応、複数サロンの運営支援
9	サロン参加希望者への情報提供	再開したサロン活動及びふれあいセンターの活動支援・サロン運営、立ち上げ支援
10	「ゴミ屋敷」訪問に向け民生委員らと情報共有	フードバンクと子ども食堂の橋渡し、若葉台サロン立ち上げ支援
11	「ゴミ屋敷」民生委員と訪問し直接コンタクトを図る	若葉台の新規サロンの名称が「ハートハウスサロン」に決まり、プレオープンとして現地で手作り品販売会を実施。
12	在宅支援系の「ゴミ屋敷」ケースについて支援連携、難病者の点字学習についてVGと調整	「ハートハウスサロン」がオープン、活動の支援。各ふれあいセンターでの手づくり品販売などの活動支援
1	「ゴミ屋敷」に対する支援で民生委員と連携	王将フードサービスと子ども食堂等の調整
2	肢体不自由者の自転車移動相談、直接支援	王将フードサービスと子ども食堂等の調整
3	「ゴミ屋敷」近隣住民からの相談への伴走支援	王将フードサービスと子ども食堂等の調整、総合相談「なんでも相談会」を福祉センターで実施

(4) ケース検討

スーパーバイザー	菱沼幹男（日本社会事業大学 社会福祉学部 准教授）		
実施日	9月24日	11月19日	1月31日
内容	事業方針の確認	重層的支援体制整備事業	個別ケース検討

10 ボランティアのまちづくり推進事業(地域福祉係)

(1) 養成・研修事業

ア 音訳ボランティア養成講座

目的	音訳の基礎的な技術を身につけるとともに、視覚障害者への理解を深め、それに関わるボランティア活動を推進する。
内容	テキストを用いて音訳の基礎を学ぶ。
実施日	8月25日、9月1日、9月8日、9月15日、9月22日、9月29日【全6回】
参加者数	6人
講師	磯部誠子氏
会場	福祉センター

イ 点訳ボランティア養成講座

目的	点訳の基礎的な技術を身につけるとともに、視覚障害者への理解を深め、それに関わるボランティア活動を推進する。
内容	テキストを用いて点訳の基礎を学ぶ。
実施日	9月2日、9月9日、9月16日、9月30日、10月7日、10月14日【全6回】
参加者数	3人
講師	武藤淑子氏
会場	福祉センター

ウ 傾聴ボランティア養成講座

目的	傾聴ボランティアの養成
内容	講義及びロールプレイ等で傾聴についての理念・スキルを身に付ける。
実施日	1月12日、1月19日、1月26日、2月2日、2月9日、2月16日【全6回】
参加者数	19人
講師	松尾隆義
会場	福祉センター

(2) ボランティア活動推進事業

ア ボランティア登録数

(単位：人)

新規個人登録者数	30	ボランティア保険加入者数	1,880
----------	----	--------------	-------

イ ボランティア連絡会

目的	市内のボランティアグループ同士の情報交換・活動支援のために月1回開催する。				
回数	実施日	参加団体数	回数	実施日	参加団体数
第1回	4月14日	14	第6回	10月13日	12
第2回	5月11日(里山さんぽ)	11	第7回	11月2日	13
第3回	6月9日	12	第8回	1月12日	14
第4回	7月14日	13	第9回	2月9日	12
第5回	9月8日	13	第10回	3月9日	15

※通年会場とオンラインのハイブリッド方式で実施

ウ ボランティアグループ登録団体

18団体	押立ボランティア、平尾ベルの会、声のサークルこだま、六点の会、手話サークルいなぎ、稲城手話同好会、太陽グループ、傾聴ボランティア「りすなー」、音楽ボランティア「風のおと」、稲城マジック愛好会、はらっぱの会、福祉体験サポート「一歩」、支え合う会みのり、里山プロジェクトみなみ、稲城・なごみの家、東京稲城里山義塾、フレンズ、リプリントいなぎ
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

エ ボランティアグループ活動費助成

13団体	押立ボランティア、平尾ベルの会、声のサークルこだま、六点の会、手話サークルいなぎ、稲城手話同好会、太陽グループ、傾聴ボランティア「りすなー」、音楽ボランティア「風のおと」、稲城マジック愛好会、はらっぱの会、福祉体験サポート「一歩」、フレンズ
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(3) 福祉教育の推進

ア 体験ボランティア事業

目的	①夏！体験ボランティア…夏休みの期間を利用して、中高生を中心にボランティア活動のきっかけとなる機会を提供し、多様な人々とともに地域社会で暮らしていることの意味を理解し、多様な価値観や自らの生き方について考える機会とする。 ②夏ふれあいレター…コロナ禍下でもできる「対面ではない新しい形の生徒のボランティアの機会」として夏！体験ボランティアに代え実施する。	
対象者	①夏！体験ボランティア 中学生以上	②夏ふれあいレター 市内公立中学校・若葉台総合高校・駒沢女子中、高校
参加学校数	8校	7校
参加者(通)数	40人	231通

イ 体験学習・総合学習

目的	未来の地域の創り手である児童及び生徒に対し、福祉に関する学びの機会を提供することで、ともに地域で生きるさまざまな生きづらさを抱えた人々への理解及び社会的包摂を促進し、地域の福祉力向上による地域課題の解決を図ることを目的とする。
----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

市立小学校（実施校：10校 未実施：2校）

（単位：人、回、人）

学校名	学年	在席数	回数	延べ人数	内容
長峰小学校	4年	52	2	104	車椅子・白杖
稲城第一小学校	4年	96	4	384	車椅子・白杖・貸出し(白杖)・質疑応答
稲城第四小学校	4年	90	4	360	交流(聴覚)・手話・貸出(点字器)・白杖
平尾小学校	4年	106	4	417	交流(聴覚)・白杖・車椅子・点字
稲城第三小学校	全	518	1	518	校歌を手話で歌うプロジェクト
稲城第三小学校	4年	84	2	168	白杖・車椅子
城山小学校	4年	40	4	158	車椅子・手話・白杖・点字
向陽台小学校	3年	76	2	152	車椅子・福祉車両見学
稲城第六小学校	4年	40	2	80	貸出(高齢者疑似体験)・貸出(車椅子)
稲城第七小学校	4年	94	1	94	貸出(高齢者疑似体験)
若葉台小学校	4年	108	1	108	貸出(車椅子)

市立中学校（実施校：1校、未実施校：5校）

学校名	学年	在席数	回数	延べ人数	内容
稲城第一中学校	1年	130	1	127	交流(聴覚)
稲城第一中学校	特支	17	2	34	貸出(車椅子)・貸出(点字器)

ウ 研修

研修内容	令和3年度福祉教育及びボランティア活動に関する研修(教職員研修) 体験(点字・車椅子・白杖)・障害当事者(聴覚)による講話
実施日	8月6日(金)
受講者数	20人(会場定員により、初任者のみ対象)
会場	稲城市立稲城第三小学校

研修内容	稲城市立第二中学校 校内研修 障害当事者(聴覚)による講話
実施日	3月2日(水)
受講者数	23人
会場	稲城市立第二中学校

エ 児童生徒のボランティア活動普及事業

登録校数	20校	○市内公立小・中学校18校 ○駒沢学園女子中・高等学校 ○若葉総合高等学校
活動費助成校	12校	○市内公立小・中学校11校 ○駒沢学園女子中・高等学校

(4) ふれあいセンター設置・運営事業

目的	稲城市内の小地域福祉活動を推進し、地域福祉の増進、福祉活動の組織化活動、地域住民への情報提供、身近な相談窓口などを目的に設置及び運営する。		
名称	所在地	開館日時	開設日
ふれあいセンター 平尾	平尾3-1-3 平尾小学校内	月・水・金曜日 10時～15時	平成9年10月1日
ふれあいセンター 押立	押立410-3 ジョイハウスたまがわ集会室	月・水・金曜日 10時～15時	平成10年4月25日
ふれあいセンター 坂浜	坂浜2996-2 稲城老人会館内	月・水・金曜日 10時～15時	平成10年7月25日
ふれあいセンター 矢野口	矢野口1604 矢野口自治会館内	月・水・金曜日 10時～15時	平成10年11月9日
ふれあいセンター 百村・東長沼	百村7 福祉センター内	月・水・金曜日 10時～15時	平成14年10月1日
ふれあいセンター 向陽台	向陽台3-2 向陽台小学校内	月・水・金曜日 10時～15時	平成18年10月16日
ふれあいセンター 大丸	大丸1171 オーエンス健康プラザ内	月・木・金曜日 10時～15時	平成24年7月30日
ふれあいセンター 長峰	長峰2-1-1 長峰オアシス内	月・木・金曜日 10時～15時	平成30年10月1日

ア ふれあいセンター活動・利用状況

(単位：日、人)

区分		平尾	押立	坂浜	矢野口	百村 東長沼	向陽台	大丸	長峰	合計	平均	(日)
												(人)
4月	開設日数	13	11	13	11	13	4	11	9	85	11	
	利用者数	107	24	80	50	58	38	47	68	472	59	
5月	開設日数	11	1	11	0	11	3	0	7	44	6	
	利用者数	131	5	43	0	18	15	0	52	264	33	
6月	開設日数	13	0	13	5	13	4	0	7	55	7	
	利用者数	105	0	79	10	24	45	0	33	296	37	
7月	開設日数	12	12	12	12	12	4	5	9	78	10	
	利用者数	68	28	95	41	28	21	20	81	382	48	
8月	開設日数	10	12	6	9	10	1	0	8	56	7	
	利用者数	62	60	54	43	15	11	0	60	305	38	
9月	開設日数	12	12	12	12	12	5	0	9	74	9	
	利用者数	90	75	115	52	28	43	0	90	493	62	
10月	開設日数	13	12	11	12	12	4	4	8	76	10	
	利用者数	97	51	90	57	37	41	38	76	487	61	
11月	開設日数	12	12	12	12	12	7	12	9	88	11	
	利用者数	146	73	99	75	42	52	52	85	624	78	
12月	開設日数	10	11	8	11	11	10	11	9	81	10	
	利用者数	142	53	76	103	27	56	49	93	599	75	
1月	開設日数	6	9	10	9	9	8	10	9	70	9	
	利用者数	60	44	76	77	21	41	31	74	424	53	
2月	開設日数	0	0	6	10	10	9	9	10	54	7	
	利用者数	0	0	20	107	19	23	36	78	283	35	
3月	開設日数	0	12	11	89	12	12	12	11	159	20	
	利用者数	0	43	85	12	25	28	64	95	352	44	
合計	開設日数	112	104	125	192	137	71	74	105	920	115	
	利用者数	1,008	456	912	627	342	414	337	885	4,981	623	
月平均	開設日数	9	9	10	16	11	6	6	9	77	10	
	利用者数	84	38	76	52	29	35	28	74	415	52	

※平均の計算には、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う閉鎖中のふれあいセンター数も含まれません。

(5) ふれあい・いきいきサロン推進事業

目的	地域住民が自主的に地域の中で気軽に集まる場所をつくり、相互交流を促進する取り組みを支援することにより、地域における生活を支える「つながりのネットワークづくり」を進め、「ともに支えみんなでつくる思いやりのまち」の実現を目指す。			
登録サロン数	16箇所（内新規6箇所）			
年間延べ開催数	256回			
年間延べ参加者数	1,557人（内新規323人）			
年間延べボランティア参加者数	569人（内新規98人）			
事業説明会	実施日	コロナ禍のため不開催	参加者	
研修・交流会	実施日	コロナ禍のため不開催	参加者	

(6) 稲城市介護支援ボランティア制度

目的	介護予防事業の一つとして、65歳以上の方が介護支援ボランティア活動を通じて地域貢献や社会活動に参加することで、より元気にいきいきとした地域社会になることを目的とする。
----	-------------------------------------------------------------------------------------

ア 月別登録者数・累計

(単位：人)

区分	令和3年度		令和2年度	
	登録者数	累計	登録者数	累計
前年度末		914		904
4月	0	914	0	904
5月	0	914	0	904
6月	0	914	1	905
7月	1	915	0	905
8月	0	915	6	911
9月	0	915	1	912
10月	2	917	1	913
11月	0	917	0	913
12月	0	917	1	914
1月	0	917	0	914
2月	0	917	0	914
3月	0	917	0	914

イ 交付金

(単位：人、円)

ポイント数	申請者	交付金額
1,000	45	45,000
2,000	62	124,000
3,000	20	60,000
4,000	14	56,000
5,000	26	130,000
合計	167	415,000

(7) プチハンズ

(単位：人)

目的	ボランティアが講師となり、手芸講習会を開催する。	
実施月	参加者数	作品名
4月	11	トートバッグ
5月	16	バレエシューズのミニポーチ
6月	13	うさぎの壁掛け
7月	8	簡単二つ折りマスクケース
8月	13	りんごの置物
10月	20	サンタの壁掛け
12月	18	干支の置物（寅）
1月	19	おひなさま
3月2日	14	かしわもちのキーケース
3月23日	13	プチ巾着
合計	145	

11 福祉センター運営事業(総務係)

目的	福祉センター指定管理事業者として、稲城市福祉センター条例に基づき、適正かつ円滑に管理し、市民等に対するサービスの向上に努め、地域福祉の一層の増進を図る。
----	------------------------------------------------------------------------------

(1) 施設貸出し内容

開館日	年間（ただし、祝日、年末年始を除く）
開館時間	8時30分～17時
利用できる団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者及びその家族、並びにそれらを構成員とする団体 ・ 施設管理者に登録してあるボランティア及びその団体 ・ 福祉・保健・医療関係団体 ・ その他、施設管理者が使用することを適当と認めた団体
利用できる部屋	第1介護予防教室、第2介護予防教室、第1会議室、第2会議室

(2) 団体別利用状況

(単位：件、人)

月	区分	社協	手話講習会	障害者団体	ボランティア団体	福祉関係団体	市役所	高齢者団体	ふれあいセンター	その他	合計
4	利用件数	71	0	1	13	4	0	7	0	0	96
	利用者数	451	0	7	108	47	0	66	0	0	679
5	利用件数	68	3	2	7	1	0	5	0	0	86
	利用者数	415	23	24	61	15	0	51	0	0	589
6	利用件数	77	9	4	7	2	5	8	0	0	112
	利用者数	490	54	26	58	20	87	73	0	0	808
7	利用件数	77	10	5	10	4	3	9	0	0	118
	利用者数	462	68	23	79	31	50	81	0	0	794
8	利用件数	65	6	0	6	3	1	10	0	0	91
	利用者数	408	40	0	60	33	17	110	0	0	668
9	利用件数	73	10	1	6	3	2	8	0	0	103
	利用者数	468	65	10	62	28	29	87	0	0	749
10	利用件数	70	12	10	15	8	0	6	0	0	121
	利用者数	457	73	83	132	95	0	57	0	0	897
11	利用件数	75	6	5	10	6	0	5	0	0	107
	利用者数	441	41	30	120	54	0	51	0	0	737
12	利用件数	77	5	9	10	8	0	7	0	0	116
	利用者数	474	36	72	115	60	0	63	0	0	820
1	利用件数	65	9	0	9	2	0	6	0	0	91
	利用者数	416	57	0	93	19	0	60	0	0	645
2	利用件数	66	9	3	10	3	0	4	0	0	95
	利用者数	361	58	23	83	20	0	40	0	0	585
3	利用件数	76	8	7	17	3	0	7	0	0	118
	利用者数	437	67	40	166	23	0	80	0	0	813
合計	利用件数	860	87	47	120	47	11	82	0	0	1,254
	利用者数	5,280	582	338	1,137	445	183	819	0	0	8,784

(3) 管理業務実施状況（修繕）

修繕箇所	修繕理由
1階面台下がり梁爆裂修繕	経年劣化によるクラック修繕
空調機冷温水ポンプ修繕	経年劣化による漏水修繕
キュービクル低圧動力盤漏電ブレーカー修繕	経年劣化による漏電ブレーカー交換修繕
介護予防教室空調機修繕	経年劣化による電子膨張弁作動異常
トイレ排水管つまり修繕	雑排水管つまり修繕

(4) 利用団体懇談会

内容	意見交換等
実施日	12月17日
参加団体	8団体 8人
会場	福祉センター

12 生活介護・就労継続支援事業(通所事業係)

項目	目的				
生活介護	介護を必要とする方に、排泄や食事等の介助を行うとともに、創作活動の機会を提供する。				
就労継続支援	一般企業等での就労が困難な方に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のための支援をする。				
所在地	通所訓練室	百村7 福祉センター内			
	梨の郷				
	エイトピア工房	平尾1-9-1 複合施設ふれんど平尾内			
	喫茶陽だまり	向陽台6-7 城山文化センター内			
事業開始	通所訓練室	昭和57年11月			
	梨の郷	平成23年4月			
	エイトピア工房	平成16年10月			
	喫茶陽だまり	平成9年4月			
開所日時	通所訓練室	月曜日～金曜日 10時～15時			
	梨の郷	月曜日～金曜日 9時30分～15時30分			
	エイトピア工房	月曜日～金曜日 9時30分～15時30分			
	喫茶陽だまり	月曜日～土曜日 10時～16時 (日曜、祝日、第1、3、5月曜日閉所)			
在籍者数 出席率	施設名	令和3年度末		令和2年度末	
		在籍者(人)	出席率(%)	在籍者(人)	出席率(%)
	通所訓練室・梨の郷	19	68.7	20	69.4
	エイトピア工房	36	77.1	34	80.0
	喫茶陽だまり	5	59.2	5	65.1
	合計・平均	60	68.3	59	71.5
主な作業 (活動)	通所訓練室	生活訓練、機能訓練、音楽療法等			
	梨の郷	音楽活動、運動、余暇活動等			
	エイトピア工房	パウンドケーキ・クッキー等の製造、下請け作業、乾燥野菜等作り、農作業等			
	喫茶陽だまり	喫茶業務			
作業収入 (就労継続支援)	区分	令和3年度 (円)		令和2年度 (円)	
	製パン製菓	4,459,946		3,066,323	
	自主製品	695,595		552,420	
	下請作業	944,037		966,294	
	喫茶店	2,238,535		1,488,780	
	合計	8,338,113		6,073,817	

利用者工賃 (就労継続支援)	区分		令和3年度 (円)	令和2年度 (円)
	工賃総額		4,200,548	3,691,505
	平均工賃/月		11,719	10,307
外出事業	6月	【就労継続支援事業】社会見学(コロナ禍により中止(以下「中止」とする))		
	9月	【就労継続支援事業】スポーツのつどい(中止)		
	12月	【就労継続支援事業】クリスマスチャリティーコンサート(中止)		
	1月	【就労継続支援事業】初詣 杉山神社(中止)		
	3月	【就労継続支援事業】社会見学(中止)		
出店事業	4月	梨・桜の花祭り(中止)		
	4月	ワルツの杜まつり(中止)		
	6月	つながりパーク出店(中止)		
	6月	鼓遊チャリティーコンサート(中止)		
	10月	いなぎ市民祭(中止)		
	11月	ふれんど平尾祭り(中止)		
	11月	歳末たすけあいバザー(中止)		
	11月	城山文化センター祭り(中止)		
	12月	稲城市役所障害者週間出店		
	12月	本郷児童館まつり(中止)		
	3月	第2文化センター祭り(中止)		
保護者会等	3月	【生活介護】個人面談		
福祉サービス 第三者評価受審	受審なし			

13 障害者相談支援事業(在宅支援係)

(1) 生活相談

目的	障害者及びその家族の地域における生活を支援し、在宅の障害者の自立及び社会参加の促進を図る。
----	-----------------------------------------------

ア 障害別支援方法内訳(延べ人数) (単位:人)

令和2年度	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	合計
区分								
訪問	11	11	73	309	97	9	108	618
面接	23	1	12	195	67	0	28	326
同行	0	0	11	117	2	3	1	134
電話	29	4	6	434	46	8	87	614
文書	0	0	0	1	0	0	0	1
ファックス	0	0	0	0	0	0	0	0
メール	3	0	10	92	48	0	10	163
個別支援会議	0	4	0	71	5	0	7	87
関係機関調整	11	12	14	477	35	19	98	666
合計	77	32	126	1,696	300	39	339	2,609

(単位：人)

令和3年度	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	合計
区分								
訪問	31	4	132	459	151	2	64	843
面接	20	0	28	198	20	0	41	307
同行	7	0	9	163	0	0	4	183
電話	92	0	29	616	37	6	154	934
文書	0	0	0	6	1	0	0	7
ファックス	0	0	0	0	0	0	0	0
メール	22	0	1	72	6	0	12	113
個別支援会議	4	0	5	29	0	0	0	38
関係機関調整	113	1	115	963	19	5	176	1,392
合計	289	5	319	2,506	234	13	451	3,817

イ 障害別支援内容内訳 (延べ人数)

(単位：人)

令和2年度	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	合計
区分								
福祉サービスの利用	20	4	5	235	45	8	12	329
社会資源の活用	7	2	2	49	14	0	17	91
権利擁護の案内	0	0	12	18	0	0	0	30
専門機関の紹介	0	1	0	17	2	0	9	29
障害支援区分認定調査	9	7	34	38	55	5	24	172
ケアプランの作成・調整	0	0	0	4	1	1	0	6
ひきもり相談	3	0	20	180	39	3	51	296
その他	27	5	39	607	104	3	121	906
合計	66	19	112	1,148	260	20	234	1,859

(単位：人)

令和3年度	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	合計
区分								
福祉サービスの利用	29	0	24	242	14	2	10	321
社会資源の活用	12	0	2	35	2	1	19	71
権利擁護の案内	0	0	22	28	0	0	0	50
専門機関の紹介	2	0	0	12	2	0	7	23
障害支援区分認定調査	21	0	51	41	78	2	14	207
ケアプランの作成・調整	2	0	0	1	0	0	0	3
ひきもり相談	5	0	21	164	20	0	52	262
その他	105	4	84	991	99	3	173	1,459
合計	176	4	204	1,514	215	8	275	2,396

(2) 計画相談支援・障害児相談支援

目的	障害者(児)の地域における自立した生活を支えていくために、本人が抱える課題の解決や、適切なサービス利用に向けてケアマネジメントを行い、本人及び本人を取り巻く状況の変化に応じて、継続して課題の解決や適切なサービス利用を支援する。			
契約利用者数	令和3年度	125人	令和2年度	114人

(3) 地域自立支援協議会

目的	障害がある方が地域でよりよく生活することができるよう、地域の障害福祉関係者の連携及び支援体制について関係者が協議を行う。			
実施日	第1回	8月30日	委員の委嘱、自立支援協議会概要、地域生活支援拠点事業者リストについて他	
	第2回	10月18日	地域生活支援拠点について、事例紹介について他	
	第3回	1月17日	地域生活支援拠点について、稲城市地域自立支援協議会膨張基準について他	

(4) 障害を理解する講演会

目的	障害等との関係があると思われるひきこもり支援について、「ひきこもりの理解とその対応」と題して啓発に努めた。			
実施日	第1回	ひきこもりの方と地域とのつながりについて 9月1日 受講者：12人(会場9人、オンライン3人)		
	第2回	ひきこもりの理解講座「当事者、家族の体験談」 11月10日 受講者：17人(会場13人、オンライン4人) ※地域活動支援センターとの共催		

14 有償家事援助事業(いなぎほっとサービス)(在宅支援係)

目的	高齢者世帯、心身障害者(児)のいる世帯、難病等の病人のいる世帯、緊急に援助を必要とする世帯などを対象に、市民同士の支え合いによる家事援助等を提供する。
----	-----------------------------------------------------------------------------

(1) サービス提供状況

(単位：件)

区分	令和3年度		令和2年度	
	利用件数	サービス提供時間	利用件数	サービス提供時間
4月	383	430時間 45分	298	259時間 10分
5月	353	417時間 15分	189	231時間 45分
6月	367	418時間 55分	347	415時間 0分
7月	383	480時間 50分	361	415時間 15分
8月	355	430時間 25分	303	349時間 15分
9月	378	450時間 20分	385	437時間 55分
10月	394	501時間 5分	434	487時間 40分
11月	394	484時間 35分	385	419時間 30分
12月	399	501時間 40分	432	507時間 45分
1月	325	385時間 20分	399	439時間 15分
2月	333	386時間 55分	371	427時間 15分
3月	396	432時間 45分	399	446時間 5分
合計	4,460	5,320時間 50分	4,303	4,835時間 50分

(2) 活動会員研修会

実施日時	9月17日
受講者数	11人
講師	ハウスクリーニングのパレット 中里 忍氏
内容	お掃除の基本、洗剤の基本、洗剤の種類とできること
場所	福祉センター

実施日時	3月18日
受講者数	11人
講師	小林 淳子氏
内容	交流会 椅子に座って出来るヨガ
場所	福祉センター

15 ヘルパーステーション事業(在宅支援係)

(1) 障害者総合支援法に基づくホームヘルプサービス等

目的	障害者総合支援法に基づき、知的、精神、身体障害者へホームヘルプサービス及びガイドヘルプサービスを提供する。
----	-------------------------------------------------------

ア 居宅介護

(単位：件)

区分	令和3年度			令和2年度		
	利用件数	サービス提供時間		利用件数	サービス提供時間	
4月	119	104時間	15分	111	103時間	0分
5月	95	95時間	0分	81	75時間	45分
6月	99	96時間	30分	129	111時間	15分
7月	91	86時間	0分	139	121時間	0分
8月	83	83時間	15分	121	106時間	15分
9月	99	93時間	45分	117	99時間	15分
10月	101	95時間	45分	126	105時間	0分
11月	101	100時間	15分	121	108時間	0分
12月	102	94時間	15分	125	116時間	30分
1月	88	84時間	15分	117	103時間	15分
2月	81	74時間	0分	103	93時間	30分
3月	101	95時間	0分	121	108時間	0分
合計	1,160	1,102時間	15分	1,411	1,250時間	45分

イ 重度訪問介護

(単位：件)

区分	令和3年度			令和2年度		
	利用件数	サービス提供時間		利用件数	サービス提供時間	
4月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
5月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
6月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
7月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
8月	0	0時間	0分	6	12時間	0分
9月	0	0時間	0分	8	14時間	0分
10月	0	0時間	0分	8	16時間	0分
11月	0	0時間	0分	6	12時間	30分
12月	0	0時間	0分	6	11時間	30分
1月	0	0時間	0分	4	7時間	0分
2月	0	0時間	0分	4	8時間	0分
3月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
合計	0	0時間	0分	42	81時間	0分

ウ 同行援護事業（視覚障害者ガイドヘルパー）

(単位：件)

区分	令和3年度			令和2年度		
	利用件数	サービス提供時間		利用件数	サービス提供時間	
4月	31	73時間	0分	19	51時間	30分
5月	30	71時間	0分	14	47時間	0分
6月	36	86時間	0分	15	37時間	0分
7月	31	69時間	0分	12	37時間	0分
8月	32	65時間	30分	15	31時間	30分
9月	30	81時間	30分	24	60時間	0分
10月	29	85時間	0分	28	79時間	0分
11月	31	84時間	0分	24	61時間	0分
12月	27	70時間	30分	30	65時間	0分
1月	26	71時間	0分	31	68時間	30分
2月	26	65時間	0分	31	71時間	0分
3月	31	87時間	0分	36	93時間	0分
合計	360	909時間	0分	279	701時間	30分

エ 移動支援事業（精神障害者・知的障害者ガイドヘルパー）

（単位：件）

区分	令和3年度			令和2年度		
	利用件数	サービス提供時間		利用件数	サービス提供時間	
4月	62	210時間	30分	15	23時間	30分
5月	45	148時間	30分	8	12時間	0分
6月	52	171時間	0分	39	115時間	30分
7月	51	160時間	0分	51	160時間	30分
8月	49	141時間	30分	55	179時間	0分
9月	51	168時間	0分	44	162時間	30分
10月	65	202時間	0分	50	175時間	30分
11月	65	211時間	0分	56	189時間	0分
12月	72	207時間	30分	52	173時間	0分
1月	80	229時間	30分	42	136時間	0分
2月	83	237時間	0分	46	146時間	30分
3月	94	259時間	30分	45	155時間	30分
合計	769	2,135時間	30分	503	1,628時間	30分

(2) 稲城市生活支援ホームヘルプサービス事業

目的	概ね65歳以上のひとり暮らしや高齢者のみ世帯で、介護保険の要介護認定を受けていない方、または認定の結果を待たれている方を対象にホームヘルパーを派遣し、日常生活に必要な家事等を行うことで自立した生活が継続できるように支援する。
内容	調理・掃除・洗濯・買い物などの家事。週に2時間まで派遣

派遣状況

（単位：件）

区分	令和3年度			令和2年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
5月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
6月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
7月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
8月	5	5時間	0分	0	0時間	0分
9月	1	1時間	0分	0	0時間	0分
10月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
11月	0	0時間	0分	1	1時間	0分
12月	0	0時間	0分	4	4時間	0分
1月	0	0時間	0分	4	4時間	0分
2月	0	0時間	0分	4	4時間	0分
3月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
合計	6	6時間	0分	13	13時間	0分

(3) 稲城市ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業

目的	日常生活を営むのに支障のあるひとり親家庭に対して、一定の期間ホームヘルパーを派遣し、日常生活に必要なサービスを行う。
内容	保育園等への送迎、子どもの見守り、必要な家事全般

派遣状況

(単位：件)

区分	令和3年度			令和2年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	10	19時間	0分	6	17時間	0分
5月	9	20時間	0分	7	17時間	0分
6月	11	23時間	0分	9	26時間	30分
7月	9	20時間	30分	12	35時間	0分
8月	7	17時間	0分	8	26時間	0分
9月	9	20時間	0分	8	22時間	0分
10月	9	21時間	0分	9	21時間	0分
11月	10	19時間	30分	5	14時間	0分
12月	13	27時間	0分	8	22時間	0分
1月	10	20時間	30分	10	26時間	0分
2月	13	25時間	30分	11	26時間	0分
3月	9	21時間	30分	15	33時間	0分
合計	119	254時間	30分	108	285時間	30分

(4) 稲城市育児支援ヘルパー事業

目的	妊産婦や1歳未満（多胎児の場合は2歳未満）の乳児のいる家庭で、体調不良により家事や育児を行うことが困難な家庭に対して、ヘルパーを派遣しサービスを行う。
内容	食事の準備・片付け・買い物・掃除・洗濯などの家事援助。授乳・おむつ交換・沐浴などの育児援助。乳幼児健診・予防接種を受ける際の付き添い援助。乳幼児の兄又は姉の世話。その他育児に必要な援助

派遣状況

(単位：件)

区分	令和3年度			令和2年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	23	36時間	0分	2	4時間	0分
5月	6	12時間	30分	0	0時間	0分
6月	6	15時間	0分	14	20時間	0分
7月	14	27時間	30分	20	24時間	0分
8月	14	28時間	30分	11	13時間	30分
9月	20	43時間	0分	24	27時間	30分
10月	12	24時間	30分	11	14時間	0分
11月	17	39時間	0分	14	18時間	30分
12月	13	28時間	0分	30	38時間	30分
1月	14	29時間	30分	17	31時間	0分
2月	5	8時間	30分	11	13時間	0分
3月	16	33時間	30分	9	17時間	0分
合計	160	325時間	30分	163	221時間	0分

(5) 介護予防・日常生活支援総合事業

目的	介護予防・日常生活支援総合事業の第一号訪問事業として、要支援状態にある利用者に適正なサービスを提供すること目的とする。
内容	掃除・洗濯などの家事等日常生活上の支援を行う。

派遣状況

(単位：件)

区分	令和3年度			令和2年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	96	114時間	0分	63	81時間	0分
5月	80	99時間	0分	52	65時間	0分
6月	87	97時間	0分	78	96時間	0分
7月	89	103時間	0分	83	102時間	0分
8月	88	104時間	0分	76	97時間	0分
9月	91	107時間	0分	83	103時間	0分
10月	85	92時間	0分	97	112時間	0分
11月	66	72時間	0分	88	116時間	0分
12月	66	71時間	0分	97	115時間	0分
1月	49	53時間	0分	94	106時間	0分
2月	54	62時間	0分	93	107時間	0分
3月	77	80時間	0分	105	107時間	0分
合計	928	1,054時間	0分	1,009	1,207時間	0分

(6) ヘルパー研修

目的	ヘルパーのスキルアップ及び今後のヘルパー派遣事業の質的な向上を図ることを目的とする。また介護職員処遇改善加算を請求するための義務であるため研修を実施する。
内容	必要な課題をテーマとして実施

第1回

実施日	①4月28日 9:30~11:30 ②12月17日 18:00~20:00
受講者数	①10人 ②6人
講師	稲城消防署 職員
内容	普通救命講習
会場	福祉センター

第2回

実施日	5月21日
受講者数	10人
講師	稲城市社会福祉協議会 職員
内容	防災研修
会場	福祉センター

第3回

実施日	6月23日
受講者数	8人
講師	虐待について考える
内容	正夢の会 山本あおひ氏
会場	福祉センター

第4回

実施日	10月25日
受講者数	5人
講師	東京都視覚障害者生活支援センター 長岡雄一氏
内容	同行援護ヘルパー基礎研修
会場	福祉センター及び近隣商店街

第5回

実施日	1月20日
受講者数	15人
講師	稲城市役所 障害福祉課 高波仁子氏
内容	精神疾患の理解について
会場	福祉センター

16 意思疎通支援事業(在宅支援係)

目的	手話通訳者、要約筆記者を派遣することにより聴覚障害者の福祉の増進を図る。
内容	学校関係、受診、講演会、官公署などへ同行して通訳を行う。

(1) 稲城市手話奉仕員派遣状況 (単位：件)

区分	令和3年度			令和2年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	16	18時間	31分	9	14時間	0分
5月	9	12時間	50分	5	4時間	15分
6月	9	17時間	40分	6	12時間	15分
7月	19	24時間	56分	11	26時間	30分
8月	13	15時間	18分	7	11時間	30分
9月	14	19時間	40分	10	9時間	30分
10月	13	26時間	40分	18	34時間	0分
11月	19	52時間	6分	27	55時間	15分
12月	8	15時間	4分	19	32時間	30分
1月	10	25時間	16分	15	42時間	15分
2月	10	12時間	10分	10	15時間	45分
3月	18	24時間	25分	8	8時間	30分
合計	158	264時間	36分	145	266時間	15分

(2) 東京都手話通訳、要約筆記派遣状況

(単位：件)

区分	令和3年度			令和2年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	2	5時間	0分	1	1時間	0分
5月	0	0時間	0分	2	4時間	0分
6月	1	1時間	0分	0	0時間	0分
7月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
8月	1	1時間	0分	1	2時間	0分
9月	1	1時間	0分	1	2時間	0分
10月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
11月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
12月	2	4時間	0分	3	19時間	0分
1月	1	4時間	0分	3	33時間	0分
2月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
3月	1	1時間	0分	2	3時間	0分
合計	9	17時間	0分	13	64時間	0分

17 ファミリー・サポート・センター事業(在宅支援係)

(単位：人、件)

目的	地域で安心して子育てができるよう市民相互の助け合い活動として、ファミリー・サポート・センターを運営する。					
年度	令和3年度			令和2年度		
活動者数	44			49		
利用者数	100			93		
区分	利用件数	サービス提供時間		利用件数	サービス提供時間	
4月	191	244時間	30分	45	72時間	0分
5月	151	169時間	0分	18	36時間	30分
6月	218	262時間	0分	67	83時間	0分
7月	187	230時間	0分	93	119時間	30分
8月	100	118時間	30分	101	133時間	30分
9月	178	205時間	30分	146	171時間	0分
10月	164	213時間	30分	124	151時間	30分
11月	152	203時間	30分	156	190時間	30分
12月	148	209時間	0分	153	219時間	0分
1月	117	154時間	0分	99	153時間	30分
2月	99	135時間	0分	113	148時間	0分
3月	154	178時間	0分	206	294時間	0分
合計	1,859	2,322時間	30分	1,321	1,772時間	0分

(1) 事業説明会

(単位：人)

実施日	会場	参加者	対象者別内訳	
			利用会員	活動会員
7月13日	福祉センター	2	1	1
11月24日	福祉センター	5	3	2
2月20日	福祉センター	9	6	3

合計	16	10	6
----	----	----	---

(2) 新規活動会員基礎研修 (単位：人)

実施日	会場	参加者
5月26日	福祉センター	1
7月30日	福祉センター	1
10月14日	福祉センター	1
10月26日	福祉センター	1
1月6日	福祉センター	1
3月22日	福祉センター	2
3月29日	福祉センター	1
合計		8

(3) 活動会員研修

実施日	7月28日
受講者数	11人
講師	稲城市子ども家庭センター 小原愛氏
内容	稲城市の子育て支援サービスについて
会場	福祉センター

18 障害者地域活動支援センター(在宅支援係)

目的	障害のある方に創作活動等の機会を提供し、社会との交流及び地域生活支援の促進を図る。また、医療、福祉及び地域の関係機関との連携を強化し、地域で安心して心豊かに暮らせるように日常生活の相談や社会生活力・機能向上のための支援をする。
----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(1) 基礎的事業

ア プログラム利用

内容	不規則になりがちな生活のリズムを整えたり、対人関係の向上を図るためのプログラム（昼食会・朗読会・パソコン教室・外出支援・体操・美術等）を実施する。 延べプログラム数 178回
----	-----------------------------------------------------------------------------------------

利用者の障害区分 (単位：人)

区分	令和3年度	令和2年度
身体障害	5	11
重症心身障害	0	0
知的障害	188	213
精神障害	385	521
発達障害	39	25
高次脳機能障害	7	12
その他	0	0
合計	624	782

イ オープンスペース利用

内容	・ 障害者間の交流のための「たまり場」を提供した。	
	延べ利用者数	令和3年度
		令和2年度

利用者の障害区分 (単位：人)

区分	令和3年度	令和2年度
身体障害	5	12
重症心身障害	0	0
知的障害	296	249
精神障害	975	1,155
発達障害	61	76
高次脳機能障害	31	20
その他	0	0
合計	1,368	1,512

(2) 機能強化事業

ア 生活相談

利用者の障害区分 (単位：人)

区分	令和3年度	令和2年度
身体障害	14	40
重症心身障害	0	0
知的障害	232	323
精神障害	1,469	1,781
発達障害	213	233
高次脳機能障害	27	34
その他	14	25
合計	1,969	2,436

相談者 (単位：人)

区分	令和3年度	令和2年度
本人	1,858	2,278
家族	106	155
その他	5	3
合計	1,969	2,436

相談者内訳

(単位：人)

区分	令和3年度	令和2年度
新規利用者	25	12
再利用	289	397
登録者	1,655	2,027
合計	1,969	2,436

支援方法

(単位：人)

区分	令和3年度	令和2年度
訪問	118	107
来所相談	722	839
同行	19	53
電話	807	1,088
電子メール	108	215
個別ケア	1	1
関係機関	0	0
F A X	2	1
手紙	154	123
その他	38	9
合計	1,969	2,436

相談内容

(単位：人)

区分	令和3年度	令和2年度
福祉サービス利用	154	170
社会資源利用	4	16
障害や病気	8	2
健康・医療	87	201
不安の解消	365	362
とまりぎ	14	66
家族・人間関係	41	32
家計・経済	9	9
生活技術	80	46
就労	13	51
社会参加	29	7
余暇活動	30	13
権利擁護	1	5
センター利用	842	1,169
その他	292	287
合計	1,969	2,436

イ 関係機関との連絡調整

利用者の障害区分

(単位：人)

区分	令和3年度	令和2年度
身体障害	0	6
重症心身障害	0	0
知的障害	111	148
精神障害	459	535
発達障害	61	62
高次脳機能障害	0	2
その他	40	8
合計	671	761

支援方法

(単位：人)

区分	令和3年度	令和2年度
訪問	0	37
来所相談	35	53
同行	19	27
電話	423	518
電子メール	13	6
個別ケア	1	7
関係機関	1	0
F A X	1	0
手紙	90	111
その他	88	2
合計	671	761

調整内容

(単位：人)

区分	令和3年度	令和2年度
福祉サービス利用	186	190
社会資源利用	9	15
障害や病気	20	19
健康・医療	134	202
不安の解消	35	41
とまりぎ	20	4
家族・人間関係	7	6
家計・経済	5	4
生活技術	11	18
就労	3	4
社会参加	6	2
余暇活動	0	0
権利擁護	0	44
センター利用	96	86
その他	139	126
合計	671	761

ウ 訪問件数

(単位：件)

実施月	令和3年度	令和2年度
4月	11	3
5月	9	3
6月	7	12
7月	6	13
8月	13	14
9月	7	13
10月	10	17
11月	9	9
12月	12	10
1月	8	3
2月	10	4
3月	16	6
合計	118	107

エ ケースカンファレンス

実施日	内容
10月22日	精神障害のある利用者への今後の支援について
11月12日	知的障害のある利用者への今後の支援について

オ 精神保健福祉講演会

目的	市民を対象に精神障害に対する知識の普及及び理解促進を図る。
①	ひきこもりの理解講座Ⅰ「ひきこもりの理解・支援方法・体験を通じて」※相談支援と合同連続講座
実施日	10月21日(木) 午後2時～午後4時 ※オンライン配信あり
参加者数	17人 9人(一般) 8人(サポーター) ※内オンライン同時視聴者数6人
講師	如月心理相談室代表 深谷篤史 氏
会場	福祉センター
②	コロナ禍におけるメンタルヘルス～精神医療への影響とその対策～
実施日	3月4日(金) 午後2時～3時30分 ※オンライン配信あり
参加者数	13人 ※内オンライン同時視聴者数6人
講師	特定医療法人研精会稲城台病院 院長 永野満 氏
会場	福祉センター

カ ボランティア養成講座

内容	「ひきこもりの方の心理、対処法、演習」 ※ひきこもりサポーター養成講座
実施日	12月2日(木) 午後2時～4時
参加者数	10人 ※内サポーター1人
講師	臨床心理士 浜田 雅子氏
会場	福祉センター

キ 関係機関との業務連絡会議

安心・安全連絡会

目的	稲城知的障がい者支援ネットワークが主体となり、市内で知的障害者が安心・安全に生活していけるように、関係機関・団体が月に1回集まり、問題について話し合う。(市・社協参加は年2～3回、その他の月は家族間での勉強会)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都の補助を受けて稲城市が発行したヘルプカード(障害者の緊急時支援カード)のPR・普及活動 ・知的障害者交流会の企画 ・グループホームの学習会
実施	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月第3木曜日 10時～12時 (10月21日参加・11月18日、12月16日業務のため不参加 その他新型コロナウイルス感染症の影響により中止)

知的障害者交流会(つながりパークいなぎ)

実施日	場所	参加団体	内容
新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度は中止			市内在住の知的障害者、発達障害者と支える人たちとの交流会

グループホーム学習会

実施日	場所	参加者	内容
新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度は実施なし			市内在住の知的障害者、発達障害者と保護者を対象にしたグループホーム学習会

ク とまりぎ(ひきこもりがちな方を対象にしたサロン活動) (単位:人)

目的	ひきこもりがちな方に活動の機会を提供するために、毎月第2火曜日・第4木曜日の14時～16時に福祉センターで居場所を提供する。また、毎月第1火曜日はとまりぎオンラインとして、14時～14時半までオンライン上で交流の機会を提供する。
----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

年度	令和3年度	令和2年度
場所	・福祉センター ・オンライン	・福祉センター ・オンライン(5月～)
延べ参加人数	108人	148人
内容	おしゃべり、卓上ゲーム、その他	おしゃべり、卓上ゲーム、その他

19 苦情解決制度(総務係)

目的	社会福祉法第82条(社会福祉事業の経営者による苦情の解決)に基づき、当協議会が提供する福祉サービスに関わる利用者からの苦情の解決について、独自の苦情解決方法を有効に活用し、社協が実施する各種在宅福祉サービスの質の向上につなげていくことを目的とする。	
苦情受付件数	令和3年度	令和2年度
	申し立てなし	申し立てなし

20 高齢者無料職業紹介所(はつらつワーク稲城)

(単位：人)

目的	高齢者の生きがいの増進と収入の確保を図る。無料職業紹介・相談を行い地域社会における自立の促進を図り、地域福祉の推進に寄与する。		
求職・相談内容	令和3年度		令和2年度
新規求職者数	419		373
再来求職者数	583		444
閲覧者数	114		84
紹介件数	283		322
就職者数	86		64
自所受求人件数	769		692

21 市防災倉庫等備品整備点検等事業(地域福祉係)

目的	市内の防災倉庫備品の整備点検や地震自動開錠ボックスの点検チェック等を行う。					
点検件数	内容		令和3年度		令和2年度	
	市内防災倉庫 点検・整備	自主防災倉庫	20カ所	24回	52カ所	52回
		学校防災倉庫	19カ所	24回	19カ所	23回
		市防災倉庫	12カ所	14回	13カ所	13回
		文化センター関係	5カ所	5回	5カ所	5回
		その他防災倉庫	9カ所	10回	10カ所	10回
	地域配備消火器点検		378カ所	128回	378カ所	79回
	災害対策指定井戸調査		35カ所	35回	47カ所	47回
	地震自動開錠ボックス点検		6カ所	72回	6カ所	72回
	消防団詰所周囲の清掃及び点検				8カ所	16回
	ガス発電機点検・整備		165台	164回	164台	72回

22 稲城市福祉権利擁護センター(あんしん・いなぎ)

目的	高齢者及び障害者等が住み慣れたまちで安心して暮らすことができるよう、既存の福祉サービス等も活用しながら個人の自己選択、決定を尊重する視点から相談事業、福祉サービス利用援助事業、稲城市保健福祉サービス苦情解決委員会の運営等により支援を行う。
----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(1) 福祉サービス利用援助事業

ア 活動時間と相談件数

区分		令和3年度		令和2年度	
		活動時間	相談件数	活動時間	相談件数
福祉サービス利用 援助事業 対象	認知症高齢者	870.0時間	1,247件	860.5時間	1,374件
	知的障害者	369.0時間	952件	405.0時間	909件
	精神障害者	713.5時間	1,183件	608.5時間	1,294件
	その他	1.5時間	31件	17.5時間	21件
上記の 対象拡大	虚弱高齢者	0.0時間	0件	0.0時間	2件
	身体障害者	33.5時間	29件	20.0時間	12件
	その他	0.0時間	0件	0.0時間	0件
合計		1,987.5時間	3,442件	1,911.5時間	3,612件

イ 契約者数

(単位：人)

区分		令和3年度			令和2年度		
		新規 契約者数	解約者数	年度末 契約者数	新規 契約者数	解約者数	年度末 契約者数
福祉サー ビス利用 援助事業 対象	認知症高齢者	14	15	36	5	10	37
	知的障害者	1	2	19	0	3	20
	精神障害者	0	5	28	8	2	33
	その他	0	1	0	0	0	1
上記の 対象拡大	虚弱高齢者	0	0	0	0	0	0
	身体障害者	1	0	3	0	0	2
	その他	0	0	0	0	0	0
合計		16	23	86	13	15	93

(2) 相談事業（相談者数）

区分	令和3年度	令和2年度
認知症高齢者	95 人	50 人
知的障害者	12 人	10 人
精神障害者	15 人	30 人
その他	6 人	6 人
虚弱高齢者	13 人	6 人
身体障害者	3 人	2 人
その他	5 人	10 人
合計	149 人	114 人

※上表の相談内容別件数（複数相談あり）

区分	令和3年度	令和2年度
成年後見制度	39 件	38 件
権利侵害	0 件	3 件
消費者被害	0 件	0 件
多重債務	0 件	0 件
相続・財産	0 件	3 件
苦情	6 件	4 件
その他	104 件	66 件
合計	149 件	114 件

(3) 高齢者・障害者のための法律相談

区 分	令和3年度	令和2年度
高齢者	11 件	7 件
障害者	4 件	4 件
合 計	15 件	11 件

(4) 稲城市保健福祉サービス苦情解決委員会

区 分	令和3年度	令和2年度
苦情申立件数	3 件	0 件

23 地域における公益的な取り組み

経過内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大のため、基本的に全面的に中止とした。 ・感染状況に一定の落ち着きがみられた12月に、コロナ禍以前に参加していた子どもを対象としてクリスマス会を開催した。
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

日程	参加者数	ボランティア	内容
12月23日	12	6	くれば！ クリスマス会
合計	12	6	

24 職員研修

(1) 総務係

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
新任事務局長研修	1	4月30日	東京都社会福祉協議会
メンタルヘルス講習会	2	9月1日～ 10月15日	東京都社会福祉協議会
ハラスメント防止管理者向け リスクマネジメント研修	1	9月1日～ 10月15日	東京都福祉人材センター
福祉用具サービス等事業者に 対する経営管理研修	1	11月19日 12月14日 12月16日	東京都福祉保健財団

研修内容	受講者数	受講日	主催者
安全運転管理者講習	1	1月31日	東京都交通安全協会
社会福祉士実習指導者講習会	1	3月 5日 3月 6日	公益社団法人東京社会福祉士会

(2) 地域福祉係

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
赤い羽根データベース「はねっと」入力等操作説明会	1	4月13日	東京都社会福祉協議会
新任者向け保険基本手続き説明会	1	5月14日	東京都社会福祉協議会
春の公開研究セミナー「コロナ禍のコミュニティソーシャルワーク実践と包括的支援のあり方を探る」	1	5月22日	日本地域福祉研究所
地域福祉コーディネーター等養成研修（基礎編）	1	6月7日～ 6月30日	東京都社会福祉協議会
東京都共同募金会地区協力会・配分推薦委員会事務説明会	1	6月14日	東京都共同募金会
地域福祉コーディネーター等養成研修（実践編）	1	7月13日 9月 6日 10月 1日 11月26日	東京都社会福祉協議会
「孤立を防ぎ、つながり続けていくために～ひきこもり支援から考える～」研修会	1	12月13日	東京都地域公益活動推進協議会
福祉教育の実践研究会	1	2月28日	FACE to FUKUSHI
ソーシャルワーク実習	1	3月 5日	武蔵野大学

(3) 在宅支援係

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
令和3年度区市町村社会福祉協議会新任職員研修	2	5月19日 5月31日 6月 1日 7月 7日	東京都社会福祉協議会
アウトリーチ支援研修	2	6月18日	東京都立多摩総合精神保健福祉センター
武蔵野会オンラインセミナー	3	6月26日	武蔵野会
住民参加型たすけあい活動部会～コロナ禍での住民参加型たすけあい活動における感染対策について	1	6月29日	住民参加型たすけあい活動部会
地域子育て支援研修	1	7月 2日	東京都福祉保健局

研修内容	受講者数	受講日	主催者
社協には地域と未来を変えるチカラがある	1	7月 8日	関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会
大人の発達障害	2	7月12日	東京都立多摩総合精神保健福祉センター
キャッシュレス決済の導入について	1	8月26日	東京都内社協職員連絡会
市町村介護サービス相談員派遣等事業事務局担当者研修	1	8月31日	介護サービス相談地域づくり連絡会
相談支援従事者初任者研修	1	9月17日～ 9月24日	東京都心身障害者福祉センター
ケーススタディとケース会議	1	9月28日	住民参加型たすけあい活動部会
ファミリー・サポート・センター全国アドバイザー講習会	1	10月15日 10月29日	女性労働協会
オンライン活用のススメ	1	1月18日	東京都内社協職員連絡会
地域子育て支援研修アドバイザー研修会	1	1月20日	東京都福祉保健局
住民参加型たすけあい活動における「つたえる」「つなぐ」「つながる」について考える	1	1月31日	住民参加型たすけあい活動部会
東京都精神障害者地域移行促進事業研修	1	2月28日	東京都精神障害者地域移行促進事業（南多摩）わかくさ福祉会
東京都ひきこもりサポートネット活動報告会	1	3月16日	東京都ひきこもりサポートネット

(4) 稲城市福祉権利擁護センター（あんしん・いなぎ）

（単位：人）

研修内容	受講者数	受講日	主催者
専門員研修「地域福祉権利擁護事業にかかわる法律の基礎知識」	3	6月下旬 ～8月末	東京都社会福祉協議会 （動画配信）
区市町村苦情対応機関専門研修	1	動画配信	東京都社会福祉協議会
専門員フォローアップ研修「アセスメントについて」	1	11月15日	東京都社会福祉協議会
第2回成年後見制度推進機関職員フォローアップ研修	2	12月2日～ 3月31日	東京都社会福祉協議会 （動画配信）
現任生活支援員研修	8	10月29日 ～3月31日	東京都社会福祉協議会
専門員研修「事例検討」	2	2月 1日	東京都社会福祉協議会

研修内容	受講者数	受講日	主催者
第3回成年後見制度推進機関職員フォローアップ研修	2	2月22日	東京都社会福祉協議会

(5) 高齢者無料職業紹介所（はっらっワーク稲城） (単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
高齢者就業情報システム操作研修	1	4月9日	東京しごと財団
新任職員研修Ⅰ・Ⅱ	1	4月26日 4月28日	東京しごと財団
職業紹介責任者講習	1	5月17日	全国民営職業紹介事業協会
職員実務研修①	1	6月14日	東京しごと財団
職員実務研修②	1	6月28日	東京しごと財団
職員実務研修③	1	7月5日	東京しごと財団
職員実務研修④	1	10月22日	東京しごと財団
職員実務研修⑤	1	11月12日	東京しごと財団
職員実務研修⑥	1	12月20日	東京しごと財団

(6) 通所事業係 (単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
東京都サービス管理責任者基礎研修及び児童発達支援管理者基礎研修	1	7月28日～ 9月8日	東京都心身障害者福祉センター
介護技術研修会	10	9月15日	東京都福祉人材センター
福祉用具サービス業務従事者講習会	2	10月27日 11月20日	東京都福祉保健財団
食品衛生実務講習会	2	11月24日	東京都南多摩保健所
東京都サービス管理責任者実践研修及び児童発達支援管理者実践研修	1	12月10日 1月26日 1月27日	東京都心身障害者福祉センター
新型コロナウイルス感染防止対策研修	2	12月15日	東京都看護協会
食品衛生管理責任者養成講習会	2	1月21日	東京都食品衛生協会